地球はすべての生き物の生息地です。

メッセージの内容
1）メッセージの第１章：

このメッセージは真実を探している方に送っております。

2）メッセージの第２章：

私が到達した真実。

3）メッセージの第３章：
真実と何所で真実を見つけました
4）メッセージの第４章

私が到達した真実の詳細。

メッセージ
第１章

このメッセージは真実を探している方に送っております。
この地球に生き、真実や幸福などを求め、安全に暮らす希望であるすべての方に、他人に誠実な敬意と認識を持って、このメッセージを送っております。
このメッセージはすべての人間に送っておりの理由は、人間のすべての方は同じ起源で、つまり全員の方がイブとアダムの子であるという事で、お２人とも一緒の体見た目、一緒の肌色、一緒の言語、一緒の文化である方で楽園から地球に降りてきましたからです。
そしてイブとアダムが地球に届いた後、地理と環境が彼らに影響を与え、言語と肌色の違いをもたらされたんですが、人間の魂、脳、心も変わらずに残っていたので、
このメッセージは様々な状況に影響されてない物に向けられています。
実際に、人の価値は見られてる肌色や顔で判断される事ではなく、脳で考える事, 心にある事、口から言ってる事から判断されます。

このメッセージは私と同じ地球に生きていて、まだ真実に到達していただいてない方に、送っております。
更に現在、人間が世界のあちこちにいても、みんなが小部屋に住んでいただく事みたいです。彼らに届く情報が一緒の物です。例えば、海外に受けられた事があった場合はアメリカであるタワーにいる方までに情報が届いた次第に、アフリカ大陸であるジャングル木の下に寝てる方までにも届きますので、前より情報や文化交換も簡単になりましたと思っております。
人間たちは同じ空気を吸い込み、同じ太陽と月で照らして、距離が収束されて、知的障壁を取り除く必要で、興味も共有されていますので、このメッセージをシェアさせていただきます。

本当にテクノロジー開発のおかげで、私たちが一つの場所にまとめられま

したが、それでも私たちは異なります。私たちの体がまとめられても、他人に向いて考える事や心で感じる事もまとめられる事を願いして、それで安心感を与えられます。
魂が唯物論的な事から努力して悪化した後に癒すが必要です。
現在、世界的に教育せいが開発して、識字率もどんどん増えて、オーディオとビジュアルカルチャーも普及して、人には文明の功績から到達した事もありますので、傲慢、扇動と利己心を必要とせずで、たまに人の知的レベルが高いのに、残念ながら他人の感情に思いやりがなくて、関係が悪く、罪のない魂を殺す事もあります。世界的に受ける悪い事をかき立てませんように頑張りましょう。

人間が様々なテクノロジーを開発してコンピューターや携帯電話やインターネットも製造して、更に人が月や火星までに昇った事もあるのに、まだ自分と残りの生き物、特に他人のためいにまともな生活が出来てなくて謎です。
正義と平等に基づく人生という意味で、人々の間に違いはありませんが、個人間の違いの基準は人が他人に向いてやった全、良い行動、問題点の対策、戦争と災害を避ける事などだけです。
この状況を改革して、もっといい人生を楽しんで、その目標を達成するために欠けている理由を探して、真実に到達しましょう。

地球はすべての生き物の生息地です。

その大事な真実に到達するために、様々な聖典を調べて、つまりその真実が旧約聖書にあるのか、新約聖書にあるのか、両方とも合わせてそちらにあるのか、あるいはコーランにあるのか、、もしくは様々な哲学者と思想家の意見や理論などにあるのか、色々なソースをチェックして探しましょう。
みんなで頑張って、その真実を探した時に、特定の考えに偏ることなく、古い考えや遺産から解放しなければなりません、それらの時代遅れのアイデアのせいで、精神が考えることを妨げられ、思考も制限されました。目標は真実に到達する事で、その真実に到達した時に全員の方が団結させること、幸せ人生にさせて行くはずです。
その真実が見つけた時に、様々人種にもかかわらず、地球はすべての人の故郷になり、更に、善を行う事にすべての人間が自分自身を見つけ、安全かつ確実に生きる事にも宗教と信念の真があります。そして、その真実に到達することに興味がある誰でもの方は自分の考えと提案も提示するべき、今からその様々な提案を分析して相談しながら、現代と将来的には受けると思うの問題点の対策をとりましょう。
しかし私たちが頑張って、検索することに同意した真実のソースはどこにあるんでしょか、旧約聖書、新約聖書、コーラン、もしくは様々な哲学者と思想家の意見や理論などにあるのか?、祖先の伝説にあるのか?、実際に私たちがまだ見つけてない真実が、既に他の方が到達してしまいましたが、まだチャンスがあり、人間の方が頑張って様々な考えや意見や提案なども提示する事が可能です。
このメッセージの内容は特定のアイデアを損なうことがなく、長年の調査や比較的な結果なども含めて、私が到達した真実を明らかにして、世界的に色々な問題点があるのに、その問題点の対策が真実に到達するこにあると思っている方で、世界どこでもの人間の方、平和や幸せなどに生きることに興味がある方にも、このメッセージを送って紹介させていただいております。

メッセージ
第２章

私が到達した真実
はじめに、真実には到達するために時間かかって、様々なソースをゆっくり調べいました。たぶん、他人にそれがなかったのか言われるかも知りませんが、真実を見つけたと主張します。お願い申し上げますが、みんな様が私のメッセージに耳を傾ける前に、このメッセージを判断しないでくださいませ。そして、このメッセージを無視しないでくださいませ、このメッセージの内容には精神に取り組み、真実に到達するための反省を招くたくさんのアイデアがあります。
真実の内容には考えていただくところが多くありますので、信念の偏見を取り除いて、ちゃんとメッセージを読んでいただきながら深い意味まで考えていただく前に、判断しないでくださいませ。
何年も探していた真実にたどりついたと思います、先にその真実は物質的なものや発明などに満ちた現代の世界だけに存在してると思ったんですが、先祖の歴史にも探していました。当初、人類は技術開発の最高レベルに到達するこは幸福、安全、安定の頂上に導くかもしれないと信じていましたが、それはまだ達成されませんでした、人生は嵐の海を航行する船のようなもので、その船は真実に到達するまでに、停泊する事ができません。
実際に、みんな様は私が到達した真実を受け入れるかどうかはわかりませんが、最初にこのメッセージを読んでいただく時間が必要で、時間が貴重であることに完全に同意しますが、その真実に到達することも非常に重要だと思います, そう言いますと、、どういう真実に到達したのか、どこで見つけたのか、たぶんご質問があるかもしれませんが、
答えはに関しまして、真実は人の人間性を見つけて誰かにそれを求めたり、懇願したりする事がありません。別の言い方で言えば、金銭的な補償なしで可能な人間性の事です。
その人間性には人間が自分の自身、尊厳、幸せ、幸福など見つけることが出来ます。
またその人間性の意味では人間の知識に基づく自分の権利と、周り生き物

に対する義務の遂行に関することです。その生き物に優しくしてあげたり、他人の感情に思いやりがあたり、自然の様々なソースを守ったりすることという意味もあって、一般的に利己的ではなく無私無欲になります。その真実のルールに関しまして、人の好みは他人と人類の利益のために達成した良い事に基づくんです。更に、到達した真実は宇宙法に見合ってぜんぜん矛盾することにならないと思います。真実の様々な意味が説明させていただいた後、たぶんご質問があるかもしれないんですが、その真実はどこで見つけたかという質問です。答えは、長く様々な情報源に提示された信念を分析して、ゆっくり調べて、真実が聖典に見つけました。下記にどうやって真実に到達したか。特になぜ聖典に見つけたか。いまからはっきり説明しております。

メッセージ
第３章

真実と何所で真実を見つけました
実際には真実を見つけた聖典が、その以前に人間が神様から与えられた聖典とにつながって関係があり、別の言い方で言えば、真実が見つけた聖典はその以前の聖典の内容と変わらないところがあると言う事です。
真実が見つけた聖典には、その以前の聖典にある知的改ざんが修正されて、以前の神様から人間が与えられた教えてや天のメッセージ正当性を強調することもあります。
その聖典の内容には神、宗教、そして人類の起源が唯一の起源をはっきりしてます。
その聖典の内容にある宗教はすべての人間の宗教であるという十分な証拠があります。
その宗教には真実を見つけました。

メッセージ
第４章

私が到達した真実の詳細

誰にも知的に影響を与えることがなく、私が到達した真実を詳細に説明させていただきます。私が到達した真実は今まですべての人間が頑張って探している本当の真実であると思います。

私が到達した真実が正しいかどうかはわかりませんが、その項目に関しまして様々な思想家や研究者が到達した結果を待ってもなかなか出てませんので、私が到達した真実は正しい真実であると願います。

ですから、私が到達した真実が落ち着いて、すべての人間に説明したいんですが完全に読んでいただくまでに判断していただかないようにお願いします。私が皆様に真実の事を説明するんですが、その真実については偏見、誤謬または研究の欠如のせいに何名の方の心に色々印象が残っているという事をよく知ってます。又はその他の方が（いや、私たちの祖先がこうしているのをみたのです。）（１）で、その真実に関して相談または対話しないのですが、現在、その異議は理解するのが難しいです。特にテクノロジーの開発で今調べたい情報が簡単に手に入ると思いますので、時代が変わっても様々な何仮説に関して思った事も正しいかどうかを確認しなければなりません。

実際に、真実は様々な聖典にありますが、見つけた聖典の以前聖典で完全に言及された事がございません。それはなぜかといいますと、以前の天のメッセージは特定の時代、民族のために来ていました、そのメッセージの終わりは目的の終わりです。

でも私が到達した真実は完全な物で、いつでも、どこでも、そして誰でもの人間性に必要である物に合わせれた真実で、更にその真実には何でもの質問に関しました答えがあります。つまり、一神教、お祈りのポイント方向、教えなどを求める聖典とイスラム教の教えに真実を見つけました。その教えはムスリムではない方が強制的に信じていただき、守るべきはならないという事が、下記にアッラー（ALLAH）という神様から与えられた聖典コーランにはっきりしてます。

（宗教には強制があってはならない）（２）、（英知と良い話し方で、（すべて

の者を)あなたの主の道に招け。最善の態度でかれらと議論しなさい。)(3)
それでは真実に関しまして、様々な事を詳しくはっきりして説明させていただきますが、
イスラム教に関しました印象、古い考えも手放していただきませんか、イスラム教はサラムつまり平に由来する事で、人間の方々がお互いに平和に仲良くして生きる事を求める宗教で、テロをしたイスラム教徒の態度に影響されないようにお願いします。本当にイスラム教の様々な教えがゆっくりと分析していただくと、その暴力てきな態度はイスラムとぜんぜん関係がございませんという事を分かると思います。まず、そのイスラム教の普及が促進させるために、世界の中心にに位置するアラビア半島に登場しました。

そのアラビア半島にも預言者たちの父であるアブラハム預言者が立てた最初の神殿があり、違った宗教があっても、すべての起源が一つしかございません、その起源はアブラハム預言者の宗教です。ですから、ムハマド預言者もイスラムという宗教と預言者でいる人という事を発表した時に、イスラム教は神様から与えられた教えをアラビア半島にいる人々だけの宗教でもなく、イスラム教が世界的な宗教である事を発表されました。
下記にアッラー(ALLAH)という神様から与えられた聖典コーランにはっきりしてます。
言ってやるがいい。「人びとよ，わたしはアッラーの使徒として，あなたがた凡てに遣わされた者である。天と地の大権は，かれのものである。かれの外に神はなく，かれは生を授け死を与える御方である。だからアッラーと御言葉を信幸する，文字を知らない使徒を信頼しかれに従え。そうすればきっとあなたがたは導かれるであろう。」(4)
そして、モハマド預言者により(私は最も立派な道徳を完了するためにすべての人間に来ました)(5)、モハマド預言者がイスラム教を発表した時に、周りのアラブ人の道徳はどうしたか、説明させていただきます、実際には男女差別、人種差別そして奴隷制などに苦しんでいました。例えば、女性の娘が生まれた場合には父親がそれを恥だと思って、たまに娘さんが殺

された事もありました。そして、奴隷制で人間が品物見たいに売られ、アフリカ人だけは奴隷でいる人だと思われた事ではなくて、アジア人のサルマン、ヨーロッパ人のスハイブそして、そのお２人前で預言者ヤコブの息子であるジョウセフ預言者も奴隷制で売られたのです。アラブ人はお酒を飲みすぎていて、やはり自分の行動をコントロールする事ができませんでした、更にはアラブ人は彼らの祖先を誇りに思っていまして、そうでない人が社会的な問題になったのです。社会的な問題が多かったんですが、だんだんモハマド預言者はその問題点の対策を取るように頑張ったんです。初めにすべての人間が一つの起源から作成されましたので、作成した神様に感謝として一神教になるように求めていました。その時代にアラブ人が多神教徒でした、様々な偶像崇拝の事に信じたのに、最初からモハマド預言者が優しくからが神様から与えられたイスラム教の教えを説明していて、アラブ人の多神教の象徴である神々の像を壊したり、暴力的にイスラム教に改宗しなければなりませんと言ったりする事がありませんでした。つまり、そのイスラム教の教えにゆっくり考えて、重点的にイスラム教に改宗した方がどんどん増えてきたんです。一神教に改宗した方も、その宗教の神様であるアッラーの存在に信じて、モハマド預言者が神様アッラーから与えられた教えもちゃんと守って来ました。そして、イスラム教の以前の預言者たち、宗教、聖典などの存在にもイスラム教の聖典コーランに書かれた通りに信じたんです。言ってやるがいい。「啓典の民よ，わたしたちとあなたがたとの間の共通のことば（の下）に来なさい。わたしたちはアッラーにだけ仕え，何ものをもかれに列しない。またわたしたちはアッラーを差し置いて，外のものを主として崇ない。」それでもし，かれらが背き去るならば，言ってやるがいい。「わたしたちはムスリムであることを証言する。（６）

アッラーが御産みなさらないし，御産れになられたのではないと、)かれは天と地の創造者であられる。かれには配偶もないのに，どうして子を持つことが出来ようか。かれは万有を創られた。かれは凡てのことを知っておられる。 (101) それがアッラー，あなたがたの主である。かれの外に神はないのである。凡てのものの創造者である。だからかれに仕えなさい。かれは凡てのことを管理なされる。(102) 視覚ではかれを捉えることはできない。だ

がかれは視覚そのものさえ捉える。またかれはすべてのことを熟知され，配慮されておられる。(103) (7) アッラーの以前に何もないという事で、つまりアッラーは何でものはじまりです。アッラーの後は何もない、つまりアッラーは何でもの終わりです。アッラーはどこかの上にいない、つまりアッラーは人間と違って運べられないからです。アッラーは人間、生き物などと違って創造された事もないんです。アッラーは場所内部にいる事もない、つまりアッラーの最高力では挟まれる事がないからです。)かれに比べられるものは何もない。かれは全聴にして凡てを見透される方である(。(８)かれが一事を決められ，それに「有れ。」と仰せになれば，即ち有るのである。アッラーの力が最高で天や地も彼の命令に出来たので、弱い人間に何でそうしたか、聞かれる事はない、 何故かというと、アッラーにすべての生き物は正義をもって創造されまして、生き物が悪いことしても、アッラーが生き物を憐れみ、抑圧しないんです。

アッラーは生き物の創造者ですので、人間がアッラーに比べられない、アッラーは何でも知的な力持ちで知っていただいてます。アッラーは彼の存在に信じている崇拝者に天国を望んで、苦痛を望んでいません。基本的にアッラーは憐れみの象徴で、アッラーの教えには苦痛がただの例外です。(かれは仰せられた。「われは，自分が欲する者に懲罰を加える。またわれの慈悲は，凡てのものにあまねくおよぶ。それ故われは，主を畏れ，喜捨をなし，またわが印を信じる者にそれを授けるであろう」 （９） イスラム教の教えにはすべての人間が仲良くして、統一地みたいな世界になって、平和に生活するように求めていました。)　本当に，あなたがたのこのウンマこそは，唯一の共同体である。そしてわれはあなたがたの主である。だからわれに仕えなさい。)（１０）

はじめにイ、申し上げましたように、イスラム教には何でもの問題点の対策があり、
体と魂なども大変な事になった場合はイスラムの教えには必ず対策があります。モスクと言う礼拝所でイスラム教の教えが簡単に説明されるんですが、裁判所にも法律に合わせて使われるところもあります。別の言い方で言えば、何所でも、または一日の生活の違った状況にイスラム教が必要であると思われています。
更にはイスラムの聖典には人間の生活に関した様々な項目が書かれて、貿易、農業、牧畜、産業、工学、医学などの項目も書かれたんです。平野の時と戦争も人間の方が何をしたらいいのか詳しく書かれたんです。
もっと詳しくイスラム教の主な教え、別名でイスラム教の基礎（五つの柱）を説明させていただきます。
第１番の教えは一神教に信じないといけない事でシャハーダと言います、イスラム教に改宗した方はアッラー以外に神がいない事を証言し、モハマド預言者がアッラーの預言者である事を証言します。
第２番の教えは礼拝する事で、一日５回イスラム教徒が礼拝しないといけない事です。
礼拝はモスクでした方が良いです、モスクに集団して礼拝した方が良いです、それはなぜかといいますと、社会的な目標で、イスラムは人々が仲良くさせて、集めさせるための宗教です。ですからモスクで礼拝しに来た方がいくつかのりつに並ばないといけないんですが、全員の方がアッラーに礼拝して、違ったランクの人々やお金持ちとそう出ない方も同じりつに並んで、ぜんぜん差別がございません、平等である宗教です。並ぶりつもきれいに水平せんにならないといけません。
毎週に一回、ムスリムはモスクに集まって集団礼拝します、そして、年間に２回、エイドと言うお祭りにも幸せにエイド祭りのお祝いでアッラーに感謝としてムスリムが礼拝して、友達や血のつながりの方などのお互いに挨拶したり、ギフトをあげたりする習慣で、仲良くして人生が楽しくなります。
第３番の教えは進んで寄付の事です、それはお金持ちの方からそうでない方にあげられます。ちなみにお金だけでもなく、食べ物、副葬品、貧しい方の家までに水道を作ってきれいなお水を飲ませる寄付の違ったカテゴリー

があります。ちゃんと寄付の教えが守られたら社会的に平和に生活出来ると思われます。更に、イスラムには(イスラム教徒ではない方でも)ゲスト、隣人、遠くから来た旅人などにおもてなしを示す事も大事です。
第４番の教えはラマダン断食月です。断食は健康的に体に良いで、貧しい方が感じることもわかります。
第５番の教えは巡礼する事です。巡礼はムスリムの最大集まりと考えられ、その時

に様々なアッラーから与えられた教えをちゃんと守って巡礼しに来てますと言う深い意味があります。世界あちこちから様々な国籍、肌色、言語などの巡礼者たちが聖地までに一つの目的で来ます。信者たちは兄弟である。（１１）
イスラムが扱ってきた問題の一つは人間の起源と育成です。社会による、人間の起源と育成でいくつかの問題が発生してしまいますので、その問題点の対策もイスラムの教えにあります。血糖と部族についた自慢する事の誇張のせいで、多くの問題が広がりました、特にユダヤ人とキリスト教徒に言っていた(私たちは神の子であり、かれに愛でられる事です)、その問題点に関して、コーランに書かれたのは(いや，あなたがたは，かれが創られた人間に過ぎない)(１２)ですから、長い間から人間の方が色々な意見を出した問題がコーランに解決されました。(われは泥の精髄から人間を創った)
(１３)。 人々の間のランク違いは彼らの子孫や人種による物ではなく、彼らの善行によるものです。) 人びとよ，われは一人の男と一人の女からあなたがたを創り，種族と部族に分けた。これはあなたがたを，互いに知り合うようにさせるためである。アッラーの御許で最も貴い者は，あなたがたの中最も主を畏れる者である。本当にアッラーは，全知にして凡ゆることに通暁なされる。((１４)更にその教えがはっきりさせるためにモハマド預言者により(人々は人間の父であるアダムの子で、アダムは粘土から創造されたと。)(１５)男性と女性も同じで、すべての人間が粘土に創造されたんです。（人びとよ，あなたがたの主を畏れなさい。かれはひとつの魂からあなた

がたを創り，またその魂から配偶者を創り，両人から，無数の男と女を増やし広められた方であられる。)（１６）そして、家族も大事にされました。別の言い方で言えば、配偶者の間の関係が良好でなければなりません。宗教ぽかい夫のモラルが良ければ、配偶者の良好な関係を築くことが出来ます、奥様もそうです。結婚に関して、契約で発表されなければなりません、奥様への愛と敬意に基づくべきです。それもモハマド預言者によって説明されました。(あなたたちの間の最高の方は家族を気にかけている人で、私(モハマド預言者)もあなたたちの間に自分の家族を気にかけている事です。)（１７))名誉がある男性だけが女性を名誉と誠実さで扱います。そして、卑劣で、欺瞞的で、不誠実な男性だけが、女性を辱め、侮辱します）

離婚に関しまして、イスラム教徒にとって、あまり望ましくない事ですが、夫婦が一緒に生活することがどうしてもだめになった場合、離婚したほうが良いです。
必ず離婚する前に、親せきでいる人、家族のっ友達など夫婦が仲直りになるように頑張ります。更にはモハマド預言者により（アッラーに最も嫌われているハラル（イスラムの教えで許される事は離婚です。）（１８）、そして、2度まで離婚しても同じ夫婦が再結婚する事が可能です。
それでもだめであれば、離婚に関してコーランに書かれたのは　（　その後は公平な待遇で同居（復縁）させるか，あるいは親切にして別れなさい）（１９）。そして、離婚する人に関して、男性と女性も離婚する事が出来ます、配偶者の一方にに代わって離婚を権限を誰かに与えることが出来ます。
イスラム教には家族のメンバーの関係と血のつながりの事も非常に大事にされています、特に親の世話が子供の責任で、老人ホームとかに年上の親は配置され事が良くないんです。（ちゃんと、育ってくれた親に感謝として、彼らの世話にならないといけないという世話のお返しです(　あなたの主は命じられる。かれの外何者をも崇拝してはならない。また両親に孝行しなさい。もし両親かまたそのどちらかが，あなたと一緒にいて老齢に達しても，かれらに「ちえっ」とか荒い言葉を使わず，親切な言葉で話しなさい。
そして敬愛の情を込め，両親に対し謙虚に翼を低く垂れ（優しくし）て，「主よ，幼少の頃，わたしを愛育してくれたように，２人の上に御慈悲を御授け下さい。」と（祈りを）言うがいい。（２０）。親たちも子供の育ちと教育もちゃんとさせないといけないことで、子供の生まれで幸せに良い名前も付けないといけません。男の子だと割礼が必要であることで、女の子の割礼に関して、様々な説があります。更には１０歳になった男女の兄弟は別のベッドルームに寝ないといけません。イスラム教にも孤児に優しくしてあげない事が大事です。モハマド預言者により（孤児の世話になった方が、私と一種に楽園に行ける事で，そして、その善である事していて、孤児に優しくしてあげてる方が預言者に非常に近いという事を示すのに、人差し指と中指も合わせて、再生にこのぐらい近いと言っていました。）（２１）。女性の方もけっこうイスラム教により、尊敬されていて、イスラム時代の前に生まれてい

た女の子は恥で考えられ、彼女の存在もぜんぜん尊敬されていませんでした。) 生き埋められていた(女児が)どんな罪で殺されたかと問われる)（２２)、モハマド預言者により(女性の方を優しく扱う)（２３)。コーランにも書かれたんですが、) アッラーは, 自分の夫に就いてあなたに抗弁し, なおアッラーに不平を申し立(て祈)る女の言葉を御聞きになられた。アッラーは, あなたがた両人の議論を御聞きになられた。本当にアッラーは全聴にして全視であられる。((24) 。女性の方が仕事しても可能、様々な仕事もしていただき、医者、学校の先生、労働者、貿易などのお仕事をさせました。更には、雌牛章〔アル・バカラ〕というコーランの一節には女性の方に向いて、男性たちが優しくしてあげない事(マアルフ善行)が表した言葉を１２回書かれたんです。(雌牛章〔アル・バカラ〕２２７２４１ー)。
一夫多妻に関しまして、可能なんですが、男は妻の扱いにおいて公平であるべきです。
あなたがたがもし孤児に対し, 公正にしてやれそうにもないならば, あなたがたがよいと思う2人, 3人または4人の女を娶れ。だが公平にしてやれそうにもないならば, 只1人だけ(娶るか), またはあなたがたの右手が所有する者(奴隷の女)で我授しておきなさい。このことは不公正を避けるため, もっとも公正である。(２５)
必ず、男が第２婦人、第３婦人結婚する前に妻さんは同意しなければなりません。あるいは、奥様が納得してない場合は離婚する事が可能です。(立派に留めるか, または立派に別れなさい。)（２６)。一夫多妻の理由に関して、様々な理由があるんですが、そのうちには妻の方の体力が弱くなって、夫婦の同棲を拒否されない事、子供が出来てない事などです。更には社会的に女性の人数は男性より多いですので、一夫多妻は老嬢問題の対策として考えられています。ですから、様々な社会的な問題が発生しないように、一夫多妻が女性同士や男性同士の結婚より良いと考えられています。
大事なトピックで、別の言い方で言えば、女の方が親戚ではない男に挨拶して握手する事が可能なのか、よく聞かれる質問ですが、実際にはただの友達の挨拶だと、可能ですが、その以外の関係がイスラムの教えで禁止です。

イスラムにおける継承に関しまして、詳しくイスラムの教えがわかってない方により、男は２人の女性の分のような継承分け方だ言われていますが、実際には色々な条件があって、それにより継承分け方、息子の分、娘の分などが変わります。
ほとんどの条件では女性の方が継承の半分をいただき、あるいは男の継承分が女継承分と同じで、たまに男の方が継承分を多くいただけるんですが、なぜなら家族と生活費が男の方の責任になりますが、生活費、子供の世話が女性の方が働いて、お金を稼いでも彼女の責任ではありません。
イスラムの教えで、法定で証言する事に関しまして、男の方は２名の証言者か、男の方は１名で女の方は２名にならないといけません。なぜなら、性格的に女性の方がほとんどの事を心と感じることで判断します。それが女性の方の悪いところではありませんが、人間による、強いところがあったり弱いところもあります。男性の方も何でも出来る訳じゃないと思われる事で、社会のメンバーの様々な技能で完備になると考えられています。でもイスラムの社会は男性が優先されている社会だと言えないんですが、なぜなら、女性も大事にされて優先されているところもあります。例えば、アリ、ミツバチ、鳥の様々な派にも雌しかする事が出来ないタスクがあります。ですので、ある人を他の人よりも優先する事ではなく、組合の関係です。
更にはイスラムの教えで、男女平等の事に関しまして、中々ございません、それはなぜかといいますと、女性の方が上手に出来る事があるし、男性の方もそうです。
でも、男女平等であるのは善悪と人類の運命を決めることです。）　誰でも，正しい行いに励む者は，男でも女でも信仰に堅固な者。これらは楽園に入り，少しも不当に扱われない。（ (27)
そして、イスラムの教えでは女の方が家の外に出た時に髪の毛を隠さないといけない事になります。その髪も毛を隠すため、スカーフをかぶらないといけませんが、ヒジャブと言います。ヒジャブをかぶる目的は女の体が貴重な物で他人の前に見せて、ただ性的快楽の手段としてなる事は良くないんです。
そして、奴隷制に関して、イスラムの教えではその問題点の対策がございま

す。モハマド預言者により（イスラム教徒がみんな兄弟見たいな関係だと思って、ランクが低い方にちゃんと優しくして上げて、普段に食べる料理と同じレーベルの料理を食べさせて、着る服と同じような服をちゃんと着させて、タスクがあった場合彼がする事出来るタスクを上げなさい、彼が体力的に出来ないタスクがあれば、手伝うべきという教えがあります。）（２８）。更にはムスリムが払て、集められていた寄付にも、決まった分が奴隷の方が開放させるためでした。
そして、モハマド預言者は社会的、健康的に良くない事を説明していただいたので、どんどんアルコールを飲むことも禁止になって来ました。

宗教戒厳令に関しまして、それが犯罪を止めるための物です。実際には宗教的な社会では犯罪の問題の対策が法律と宗教戒厳令でとって、平和に自分と他人の社会のメンバーが生活したら、社会と国も発達になります。モハマド預言者により、（アッラーのの存在に信じているイスラム教に改宗した方が人間に向いて悪い事をしないんで、姦通罪、物を盗難したり、アルコールを飲むことなどしないんです。）（２９）、別の言い方で言えば、宗教がある社会には犯罪が異常な事です。
ムスリムの由来はイスラムと言う言葉で、意味は平和です。その平和に生活する事がムスリム同士だけではありません。キリスト教徒とユダヤ人にも優しくしてあげないといけないんで、みんな同じ神様アッラーの存在に信じていますから。
ムスリムの男は他の宗教の方に結婚する事が出来ますし、キリスト教徒とユダヤ人も悲しい時とうれしい時にもサポートしなければなりません。

イスラム教にはムスリムと、ムスリムではない方の関係がはっきりしただけではなく、周りの環境や生き物との関係も詳しく説明されたんです。ですから、環境を守って、きれいに保存すること、様々な動物や鳥にも福祉しなければなりません。)地上の生きとし生けるものも，双翼で飛ぶ鳥も，あなたがたのように共同体の同類でないものはない。啓典の中には一事でも，われが疎かにしたものはない。やがてみなかれらの主の御許に召集されるのである。((30)、そして、彼の上に祝福と平安あれ、モハマド預言者が信者たちに聞かれた質問なんですが、人が動物への優しさで、アッラーに報われるんでしょうか。（すべての水和させた動物の肝臓で報われるんです。）（３１）、モハマド預言者により、彼の話とイスラム教の教えを説明した時に、（アッラーは喉が乾いた犬に、水を飲ませた人が天国に入らせましたが、別の人は猫をお腹が空いてた内に、死ぬまでに閉じ込めたので、それで地獄に落ちましたと。）（３２)、モハマド預言者により、必要である時だけには狩りに出たり、木から木材を切ったりするのは可能です。そして、モハマド預言者により、彼の話とイスラム教の教えを説明した時に(土に植物の種をまいて、人間、動物、鳥などがその植物から食べれると、まいた人間がアッラーに報われるんです。)（３３）

（最後の審判になっても、もし誰かの手に植物の種があって、まくつもりであれば、

そうしなさい。)（３４）。

それだけではなく、環境を守るのに、お水の流れがきれいに保存しなければならない、

又は、人間が道端や公共な場所もきれいにしないといけない事で、そちらにゴミを捨ててないように教えがございます。詳しく体を清めること、トイレに入る時の態度や体の様々な部分を水で洗い方の事、トイレに座り方の事、水が手に入らない場合どうすれば良いのか、体に出た鼻毛、腋毛などの剃り、釘を切る事、ムスリムの方が歩いた道にゴミが捨てられたらきれいにしないといけない事も教えていただきました。そして、服と体もちゃんときれいにしないといけないんです。例えば、せめてムスリムは礼拝する前

に、体の様々な部分をきれいな水で洗わないといけない事で、それは礼拝する前の清める事です。そして、礼拝する前にも歯を磨かないといけないので、ムハマド預言者が歯を磨く時に使っていた、特別な木の葉っぱ（ソワく）を使います。そして、ムスリムの方は体全体的に洗わないといけない事もあり、男は妻に会ってから、（セクする事）お２人とも体を清めないといけないんですが、その洗い方もモハマド預言者に教えられたんです。
そして、健康的にお２人にも良くないので、イスラムの教えで、女の方が月経日中に旦那さんとセクスしません。月経の時の血が止まるまでにセクスしないんです。
そして、健康的に体に良くない事の一つなんですが、ムスリムは食べ過ぎないんで、モハマド預言者により、（胃は病気の家で、つまり食べ過ぎてしまうと病気になる事です
どうしても食べたい場合、胃の13/が食べ物、13/が飲み物、13/が息を吐いて吸う事を守った方が体に良いです。）（３５）。
モハマド預言者が非常に簡単な生活をしていただき、食生活があって、食べる前にアッラーに感謝としてアッラーの名前を言います、何人が一つのお皿に出された料理をシェアして食べた場合、すぐ前の部分から自分の取り皿に受け取る態度がございました。
右手の３本の指で食べていました、料理にも好き嫌いが全くなかったんで、食べたくなった時だけに食べるんです、つまりお腹が空かないと、いくらのおいしい食べ物があってもぜんぜん食べなくて、欲求を制御していただきました。
アル.ナワワイという、１３世紀生まれの宗教学者により、必ずモハマド預言者が食べる前にアッラーに感謝としてお祈りしていました。（アッラーよ、アッラーに与えられた食べ物を祝福していただき、より良いものと交換してください。もし彼（モハマド）が牛乳を飲むなら、彼に次のように言わせて：　アッラーよ、私たちを祝福してください、そしてそれを増やしてください。牛乳以外に食べ物や飲み物に十分なものはありません）（３６）、モハマド預言者は食べたくてたまらない時に食事を終わっていた事もありまして、欲求を制御していただきました。
別のトピックで、ムスリムが死んだ後の手続きです。ムスリムが死んだら、

土葬されるまえに、亡骸が水で洗って、白いメンの布に巻いて、モスクまでに亡骸が運ばれて、死者の魂のために、親戚や友達などお祈り申し上げます。そして、埋葬されてから、お葬式が３日間もかかって、その時に親戚が死者の家族を支えるべきで、食事も作ってくれます。
別のトピックで、イスラムでの教育です。モハマド預言者により(教育を求める事はすべてのイスラム教徒の義務です)（３７）、アル.スユーテイーという宗教学者により、女の方と男の方も教育を求めないといけない事です。
別のトピックで、経済の事です、ムスリムが仕事で頑張って稼いでいかないといけないんです、ちゃんと仕事も真面目に性格的仕事をしなければなりません。
そして、雇用者もちゃんと社員や労働者の方に給料を払わなければならない事です。
社会的にわずか収入の方も支えないといけない事で、(貧しい方に食べさせる食事は、自分が食べる食事より良いです)（３８）

モハマド預言者により(他人に優しくしてあげない人が、アッラーは彼を憐れんでくれない)(３９)。
イスラム教にとって、貿易に関して、イスラム教徒が貿易で物を売って稼げるのは可能なんですが、アッラーは高利貸しを禁じるんです。
現在、世界的にほとんどの経済の問題や経済の不景気が高利貸しのせいです。
イスラム教は商品の詐欺と独占のない貿易を許可したんです。
アッラーは貿易や様々な経済関係の事に関した命令を出していただいてますが、)誠にアッラーは，あなたがたが信託されたものを，元の所有者に返還することを命じられる。またあなたがたが人の間を裁く時は，公正に裁くことを命じられる。アッラーがあなたがたに訓戒されることは，何と善美なことよ。誠にアッラーは全てを聴き凡てのことに通暁なされる。(（４０)。
そして、別のトピックで、生き物の魂が非常に大事にされて、人間が他人や生き物などの魂を守らないといけないアッラーに命令されました　　（掟を定めた。人を殺した者，地上で悪を働いたという理由もなく人を殺す者は，全人類を殺したのと同じである。人の生命を救う者は，全人類の生命を救ったのと同じである（と定めた）。そしてわが使徒たちは，かれらに明証を(蒼?)した。だが，なおかれらの多くは，その後も地上において，非道な行いをしている。）（４１)、決定を下す前に、他人の意見に耳を傾ける必要です。）かれらと相談しなさい(（４２))互いに事を相談し合って行う者，われが授けたものから施す者　(。(４３）
更にイスラム世界の当たりにいる、ムスリムではない方と仲良くしないといけない
アッラーに命令され、平和の時と戦争の時もどういう態度で行くのか、コーランに
はっきりされてます、まず平和の時です。(アッラーは，宗教上のことであなたがたに戦いを仕掛けたり，またあなたがたを家から追放しなかった者たちに親切を尽し，公正に待遇することを禁じられない。本当にアッラーは公正な者を御好みになられる。)（４４）そして、戦争の時にちゃんと戦争の機材を準備しないといけません、
かれらに対して，あなたの出来る限りの（武）力と，多くの繋いだ馬を備えな

さい。それによってアッラーの敵,あなたがたの敵に恐怖を与えなさい。かれら以外の者にも,またあなたがたは知らないがアッラーが知っておられる者にも。あなたがたが,アッラーの道のために費やす凡てのものは,十分に返済され,あなたがたは不当に扱われることはないのである。（４５)先のアッラーが出していただいた命令の説明に関しまして、現在の戦争ルールと同じ、戦争に負けないように色々な機材を準備しないといけませんという意味ですが、人間を殺す事とか、テロの事件を受けることだとかぜんぜん求められないんです。戦争の機材を準備する制限があるんですが、原爆や大量破壊兵器が禁止されています。

そして、いつ戦争が発表されるか、その人々が敵であるという事どうやって決めるか、コーランに説明されてます(戦いをし向ける者に対し(戦闘を)許される。それはかれらが悪を行うためである。アッラーは,かれら(信者)を力強く援助なされる。(かれらは)只「わたしたちの主はアッラーです。」（４６） 、あなたがたに戦いを挑む者があれば,アッラーの道のために戦え。だが侵略的であってはならない。本当にアッラーは,侵略者を愛さない。)（４７)、(誰でも,あなたがたに敵対する者には,同じように敵対しなさい。だがアッラーを畏れなさい。本当にアッラーは,主を畏れる者と共におられることを知れ)（４８)つまり、ムスリムが戦争の機材を準備することに関しまして、戦争の敵に反応する事です。
戦争での態度に関しまして、彼の上に祝福と平安あれ、モハマド預言者が信者が戦士に命令を出していただいて、(先に侵略せず、裏切らない、死体を切り刻まないで、独房で孤立した人や、子供や、女の方や年上の方など殺す事が禁止です。(４９）
又はモハマド預言者の存在やイスラム教の預言者である人という事に、男として一番最初に信じてくれた,アブ.バクルが戦士にアドバイスした時、(木や植物も受け取らないで、生き物も殺さないで)（５０)。
そして、アッラーにより、戦争の間には敵が戦争を止める希望であれば、平和条約が可能です。)だがかれらがもし和平に傾いたならば,あなたもそれに傾き,アッラーを信頼しなさい。本当にかれは全聴にして全知であられ

る。((51) ,
更に、平和条約が可能ですがあいてはちゃんと守るかどうか確認する必要です。
（約束を果たしなさい。凡ての約束は,（審判の日）尋問されるのである。）（５２）
イスラム教はすべてのに人間が平和に生活するのための宗教です。

イスラム教はすべての人間が集めるようの宗教で、優しくイスラム教の教えがモハマド預言者によって、説明された後に自由にイスラムに改宗した方がどんどん増えてきたんです。イスラムに強制的に改宗する事がございません。ですから、人がイスラムと言う宗教が正しいかどうか様々な事実や情報を調べから改宗する事になるんですが、人々がイスラムに改宗するために暴力的なテロをしたり、改宗したくない方と戦ったりする必要ではありません。
モハマド預言者の以前時代にアッラーから様々な教えを与えられた様々な預言者たちは特に決まった人々や異民族に送られたんで、モーゼとイエスキリストも含めて、アッラーから教えを与えられてユダヤ人に伝えるように送られたんです。
更には同じ時代に同じ異民族で送られた預言者たちもいらして、イブラハ⊠、ルート、モーゼ、シュアイブなどです。様々な聖典つまり、新約聖書と旧約聖書（マタイ、マルコ、ヨハネ、バルナバス、ルークの聖書）も調べても、書かれた宗教の教えでは、その宗教がすべての人間のための物がぜんぜん一度も言及されていません、特にキリスト教とユダヤ教に関しまして、両方がユダヤ人のために、アッラーからのメッセージが送られた物の宗教です。その以外の証明が探してもなかったんです。
バルナバスの聖書に言及されるのは、第１章で、（この終わりの日に、神は天使ガブリエルをマリアに遣わし、「マリア、神があなたと共にいて、イスラエルの人々に遣わされた預言者の母として神が彼女を選ばれたことを伝えてください」と告げました。
マタイの聖書に言及されるのは、（夢の中でマリアの夫ヨセフに主の御使

いが現れ、「ダビデの子ヨセフよ、恐れるな、あなたの妻であるマリア、そして彼女のうちに身ごもったのは聖霊であり、彼女はイエスという名の息子を産みます、彼はその民を罪から救うからです。」と言った。
バルナバスの聖書に言及されるのは、第２章で、)ヨセフが寝ている間に、神の天使がヨセフを叱責しまして、何で妻が遠いところに連れて行ったか、西武マリヤに生まれ子供が、預言者である人になり、イエスキリストで呼ばれる事もあり、イスラエルの異民族が神様の教えを守るためにに送られたの預言者であります。)
ルークの聖書には（天使ガブリエルは、全能の神によってナザレと呼ばれる都市に送られた、ダビデの家の男が婚約した処女に遣わされました、天使ガブリエルが聖母マリアに所に入ったとき、彼は彼女に言った：恐れるな、これから、マリヤが妊娠して、あなたはイエスという名前の息子を産むでしょう.彼はモーセの律法に書かれているようにイスラエルの人々に遣わされた神の預言者だからです.）
バルナバスの聖書に言及されるのは、第１０章で、（イエスキリストが３０歳になった時、天使ガブリエルから鏡のような本をいただき、そして、イエスキリストがバルナバスに向いて、私が言ってる事を信じなさい、私がすべての預言者であるを知っている、彼らが神様から与えられてメッセージと教えも知って、言ってる事がその本に書かれ、

そして、預言がイエスに明らかにされた時、彼は自分がイスラエルの家（異民族）に遣わされた預言者であることを知り、マリアに将来的なことを明らかにしました、これから彼女の世話になる事が出来ないと、それで彼女の許可を得るのです。）
更に、下記の様々な聖書にはモハマドがアッラーの預言者である人という事が言及さたんですが、モハマドの名前が抹消され、そのような預言者が将来的にすべての人間の預言者になる事が言及さたんです：聖書１８章の申命記（節１８）、聖書１８章の申命記（節１９）、イザヤ書２９章１３節，聖書の雅歌５章１６節　。
新約聖書、ヨハネ聖書１４章１６節、ヨハネ聖書１５章２６節、ヨハネ聖

書１６章７節、
ヨハネ聖書１６章１２１４ー節。
イスラム教はすべての人間のために、送られたアッラーのメッセージで、多神教徒の方はイスラムはすべての人間ではないと言ってますが、やはり彼らの権力、宗派、異民族などを守るために，イスラム教にない事と噂も付けるんです。
イスラム教はすべての人間のための宗派ですので、教えのソースが一つが同じで、教えの目的も同じです。その宗派の聖典や教えなども人間により、コントロールされた事がないし、抹消される事もぜんぜんないんです。別の言い方で言えば、イスラム教には宗派があっても、みんなの目的は同じで、まず、その目的はアッラーの存在に信じる事で、
その次の目的はイスラム教の教えに興味がある方に、教えを簡単に説明してはっきりする事です。率直に言って、その宗派の別の政治的、異民族的な目的があるんですが、
それはイスラム教の本体教えには一切関係がございません。その様々なグループがモハマド預言者の後の３世紀に出たのです。彼の上に祝福と平安あれ、モハマド預言者により（イスラム教に改宗した最高の人々が私の時代（世紀）の方、そして、その世紀の方、そして、その世紀の方、そして、その世紀の方です）、つあり、預言者モハマドの世紀か３台世紀の世代がイスラム教に改宗した最高の人々であるという意味です）
（５３）。イスラム教に改宗した最高の人々がモハマド預言者のスンナ、（スンナというのは様々な一日の生活に活躍し方）を守っていましたが、アル.アスファライ二という、宗派の学者により、政治的な事、支配、権力などがぜんぜん目的はなっくて、ムスリム以外の方にイスラム教の事を教えるのは彼らの目的でした。更にはムスリム以外の方にイスラム教の事を教えるのは、一般的にすべての預言者たちのタスクでありまして、預言者たちと聖典には国を成立する事が優先されませんでした。その預言者たちには
預言者ノアは９５０年間の間に頑張って、彼の異民族にはアッラーの存在と宗教の事を求めて紹介して、一切、権力的な争いに入いていませんでした。イブラヒム預言者もナムロドという、その時代の支配者とぜんぜん戦った事がございませんでした。モーゼもファラオと違ったところが宗教的な違

いでした、イエスキリストもロマ人の支配者と一切戦った事がなかったんですが、人間がアッラーの存在に信じるのに、

頑張って宗教の事を説明していました。モハマド預言者はメッカ聖地のクライシュ村の支配者になる事を拒否しました。
別の言い方で言えば、何で預言者たちが支配、権力的なところなどのを、宗教に改宗する事より優先してなかったのか。なぜなら、権力はアッラーの属性である事です。
（祈って）言え。「おおアッラー，王権の主。あなたは御望みの者に王権を授け，御望みの者から王権を取り上げられる。また御望みの者を高貴になされ，御望みの者を低くなされる。（凡ての）善いことは，あなたの御手にある。あなたは凡てのことに全能であられる。」（５４）、ただし、イスラム教徒は国を統治する人を選択する必要がありますが、権力闘争はありません。

別の言い方で言えば、イスラム教の教えでは一番優先されてるのは人が真実に到達して、
宗教の事と神様の存在に信じる事です。その後、色々な他の生活問題に考える事です。
イスラム教は統治者が命じることが悪業でない、圧政を敷いてない、国民を抑圧されない、国政選挙の腐敗がない限り、反抗する事は許されなくて、やはりその教えは先に
説明さていただいた、現代の紛争はほとんど、権力を得たいという欲求に基づいています。モハマド預言者の後継者であった、アリー.イブン.アビ.タリブ　と
⊠アーウヤ.イブン.アビ.スフィアンの間に受けられた大対立という、権力的な争いにより、宗教の違った宗派が現れたのです。
そう言いますと、たぶんご質問があるかもしれませんが、下記のコーラン一節の意味は何でしょうか。
)そしてアッラーが下されたもので裁判しない者は不信心者（カーフィル）である)(55)
こちらでの不信心者（カーフィル）とはだれのことでしょうか、それは国政選

挙を管理している統治者だはずです。一般の国民ではありません。何故かというと、一般の国民の方だとそれで、イスラムに改宗ても、まだ　すべての教えをわかってない人が不信心者(カーフィル)になります。ムスリムは一般の人が宗教の教えを守ると、他人に悪い事をしない人になって、社会的に人間が平和に生活する事が出来ます。ですから、何よりも宗教に改宗する事が優先です。そして、国が設定した法律はただ、異常な人の態度を軽減するためです。
アッラーは人間と違って、特別な力をお持ちで、将来に、なにが受けられるのか、知っていただきました。ですから、現代の発達、様々な科学的な発展に向いて、
イスラムの教えとモハマド預言者に宗教のメッセージを与えていただいた時にはイスラムがすべての人間、何所でも、何時でもの宗教である事にしていただきました。現代の発展が最初からアッラーに知られていて、またはその発展のおかげでは何所でもの人間が文化、意見、情報などをシェアする事が出来ます。そして、アッラーによって、モハマド預言者と、彼が預言者である人と言う事に信じた人々に、イスラムが現れた地域にいない方に、様々な宗教の教えを伝えて説明するタスクが任せられたんです。
アッラーが全員の預言者たちを中近東の人々と異民族に送っていただいたんですが、その中近東以外な地域までに、他のメッセンジャーが送られたのが、今まで謎ですが。
（われは(警告のため)一人の使徒を遣わさない限り決して懲罰を下さない。)（５６）
アッラーは慈悲深い、イスラムの教えを伝える預言者が送っていただいてない人々は最後の裁判で決して懲罰を下さないんですが、アダム預言者からイエスキリストの時代まで、預言者たちがアッラーのメッセージを伝えても、信じてくれなかった方が、悲しい運命に立ち向かってしまいました。

実際に、モハマド預言者はアッラーが与えてくれた教えや、以前の預言者たちに与えら
れた教えも、すべての人間に伝えなければなりません。別の言い方で言えば、イスラムの内容には以前の宗教の教えがまとめられて、完璧です。
（かれがあなたに定められる教えは，ヌーフに命じられたものと同じものである。われはそれをあなたに啓示し，またそれを，イブラーヒーム，ムーサー，イーサーに対しても（同様に）命じた。「その教えを打ち立て，その間に分派を作ってはならない。」あなたが招くこの教えは，多神教徒にとっては重大事である。アッラーは御心に適う者を御自分のために御選びになり，また悔悟して（主に）帰る者をかれ（の道）
に導かれる。）（５７）、アッラーにより、コーランに書かれた事なんですが、（言え，「わたしたちはアッラーを信じ，わたしたちに啓示されたものを信じます。またイブラーヒーム，イスマーイール，イスハーク，ヤアコーブと諸支部族に啓示されたもの，とムーサーとイーサーに与えられたもの，と主から預言者たちに下されたものを信じます。かれらの間のどちらにも，差別をつけません。かれにわたしたちは服従，帰依します。」）（５８）、更に、モハマド預言者が天使ガブリエルにいただいた（聖典）で、はっきりされて、イスラムが最後の宗教と聖メッセージである事が書かれたんで、この
真実、声明が、他の聖典に言及されていませ。１４００年間前から、イスラムが現代的な宗教として考えられて、教えにも何でもの問題点に対する対策があります。ですから、何時でも、人間が真実の事に深く考えると、イスラムの教えで説得力があります。
１４００年間前から、毎日、イスラムに改宗する人がいます、またはモハマド預言者が死んでから、今でも他の人間がアッラーから聖典を与えられて、預言者であると主張する事がないんです。それも、イスラム教が最後の宗教であるという２番目の証拠として考えられています。

先に、説明させていただいたイスラムに関した情報が、イスラム教えのまとめですが、
それより、詳しく知りたい方がインターネットで様々な情報源を調べていただくと、人間性が幸せや平和に生きることが出来るような教えに到達します。
更には、真実を探している方に、イスラムの教えを紹介するのに、暴力的な行為を説得ツールとして使えないと思いますが。わかりにくい教えや信念などもあれば、様々なｓ証拠を調べて確認していただいた後、自由にイスラムに改宗するかどうか、自分で決めることになります。そして、説得した場合、イスラムに改宗する手続きに関しまして、まず、一神教にならないといけません、アッラー以外に神はたく、モハマド預言者も
アッラーの預言者である事に信じて、心から口で言わないといけない事で、その手続き
はシャハーダと言います。そのシャハーダを言っていただく事で、アッラーと約束して、
アッラーに命令され事をちゃんとやって、イスラムの教えを守らないといけません。
イスラムに改宗した時、自由に選ん、ムスリムになったので、宗教の教えを守らないといけない事です。アッラーと約束した時も、約束を守らなければなりません。どうやってその約束を守るのか、答えは全部の教えを守る事で、罪をやって、守ってない時に、
ムスリムは罪を悔い改めたら、アッラーに許されます。更に、不信心（カフル）である事の以外に、何回も罪をやっても、アッラーに許されます。
先に説明させていただいたのは、誰でもにはっきりされてない真実です。我々はイスラム教徒が到達した真実です。イスラムの内容には人間性の幸せで、アッラーに命令されことがあるし、禁止になって事もあるんですが、全部の教えはすべての生き物が繁栄するための宗教です。（言ってやるがいい。「さて，わたしは主があなたがたに対し禁じられたことを，読誦しよう。かれに何ものでも同位者を配してはならない。両親に孝行であれ。困窮するのを恐れて，あなたがたの子女を殺してはならない。われは，あなたがたもかれらをも養うものである。また公けでも隠れていても，醜い事に近付い

てはならない。また，アッラーが神聖化された生命を，権利のため以外には殺害してはならない。このようにかれは命じられた。恐らくあなたがたは理解するであろう。（151） 孤児が成人に達するまでは，最善の管理のための外，あなたがたはその財産に近付いてはならない。また十分に計上し正しく量れ。われは誰にもその能力以上のことを負わせない。またあなたがたが発言する時は，仮令近親（の間柄）でも公正であれ。そしてアッラーとの約束を果しなさい。このようにかれは命じられた。恐らくあなたがたは留意するであろう。(152) 」（５９）、モハマド預言者の言葉「お互いにうらやましがらないで、お互いに向いて価格を膨らませないで、お互いを憎んではいかないで、お互いに悪意を抱いないで、他の人が （取引） に入ったとき、商業取引に入らないで、しかし、
あなたたちは兄弟として、全員はアッラーの存在に信じて、ムスリムは別のムスリムの兄弟だと思って、ムスリムは別のムスリムを抑圧することも、彼を見下すことも、彼に恥をかかせることもありません、敬虔はここにある(そして、彼の胸を3回指さした)、

イスラム教徒が兄弟である別のイスラム教徒を軽蔑するのは十分な悪です、イスラム教
徒のすべてのものは、兄弟である別のイスラム教徒に不可侵である:彼の血、彼の財産と彼の名誉」)（６０）、最後にはアッラーの言葉であるコーランには（本当にこれはわれの正しい道である，それに従いなさい。（外の）道に従ってはならない。それらはかれの道からあなたがたを離れ去らせよう。このようにかれは命じられる。恐らくあなたがたは主を畏れるであろう。」）（６１）。
これはすべての人間に向いたイスラムの教えで、アッラーは，善を許し，利息（高利）を禁じておられる。アッラーはすべての人間に向いたメッセージ（宗教）の最後には
コーランに書かれた（今日われはあなたがたのために，あなたがたの宗教を完成し，またあなたがたに対するわれの恩恵を全うし，あなたがたのため

の教えとして，イスラームを選んだのである）（６２）、アッラーに命令された通りに、イスラム教徒以外の人々に、親切に優しくしてあげないといけなんです。）英知と良い話し方で，（凡ての者を）あなたの主の道に招け。最善の態度でかれらと議論しなさい。あなたの主は，かれの道から迷う者と，また導かれる者を最もよく知っておられる。）（６３）

このメッセージに真実に関しての証明を説明させていただいて、他の聖典の方（キリスト教徒とユダヤ教徒）も自分の真実の証明を教えいただき、それで、すべての人間が考えていただき、情報源を調べてから、自由にどちらの宗教が真実があるのか、またはどちらの宗教がすべての人間の宗教なのか、わかっていただきます。そして、その宗教に改宗するかどうかを自分で選びます。と言うアッラーからモハマド預言者に与えられたイスラム教徒の教えです。（宗教には強制があってはならない。正に正しい道は迷誤から明らかに（分別）されている。それで邪神を退けてアッラーを信仰する者は，決して壊れることのない，堅固な取っ手を握った者である。アッラーは全聴にして全知であられる。）（６４）、アッラーの言葉であるコーランには　（言ってやるがいい。「真理はあなたがたの主から来るのである。だから誰でも望みのままに信仰させ，また（望みのままに）拒否させなさい。」本当にわれは，火を不義者のために準備している。）（６５）。

メッセージで言及されたコーランとモハマド預言者の言葉(ハディース)の情報源　(番通り)

１－詩人たち章(アッ・シュアラーゥ)７４節
２－雌牛章 (アル.バカラ)２５６節
３－蜜蜂章(アン.ナフル) 125節
４－高壁章(アル・アアラーフ)１５８節
５－アル・ブハーリ,アル.ハーケム、アハメッドによるナレーション
６－イムラーン家章 (アーリ.イムラーン)６４節
７－家畜章(アル・アンアーム)１０１，１０２，１０３節
８－相談章(アッ・シューラー)１１節
９－高壁章(アル・アアラーフ)１５６節
１０－預言者章(アル・アンビヤーゥ)９２節
１１－部屋章(アル・フジュラート)１０節
１２－食卓章(アル・マイーダ)１８節
１３－信者たち章(アル.⊠ウミヌーン)１２節
１４－部屋章(アル・フジュラート)１３節
１５－アブ.フライラーによる、本物の一連のナレーションを備えたサヒ　アル ジャミ
１６－婦人章(アン・ニサー)１節
１７－Al-Tirmidhiとイブン.マージャー によるナレーション
１８－アブ・ダウードとイブン.マージャーによるナレーション、アル.ハーケムによる認証
１９－雌牛章 (アル.バカラ)２９節
２０－夜の旅章(アル・イスラーゥ)２３２４－節
２１－アル・ブハーリのサヒ(本物の一連)とAl-Tirmidhiのアル　ジャミによる
ナレーション
２２－包み隠す章(アッ・タクウィール)８９－節

２３－イマーム・ムスリムのサヒ)言葉(によるナレーション
２４－抗弁する女章(アル・ムジャーダラ) １節
２５－婦人章(アン・ニサー) ３節
２６－離婚章(アッ・タラーク) ２節
２７－蜜蜂章(アン.ナフル) ９７節
２８－アブ・ダル・アル・ガファリと言う作者、仲間知識の本と森ライオンの本
２９－アブ.フライラーの両方のサヒ)言葉(によるナレーション
３０－家畜章(アル・アンアーム) ３８節
３１－イマーム・ムスリム　と　アル・ブハーリによるナレーション
３２－モハマド預言者の言葉、両方とものハディースがムスリムのサヒによるナレーション
３３－アル・ブハーリとAl-Tirmidhiのスナンによるナレーション
３４－イマーム・アハマド　とその他の方によるナレーション
３５－イマーム・アハマド、Al-Tirmidhi、イブン.マージャー、アル．ニサーイによるナレーション
３６－アル.ナワワイがアズカール(お祈り)の本にナレーション
３７－様々な宗教学者により、このはハディースが正しく、つまり、実際にはモハマド預言者の言葉です。
３８－古くから伝わる名言
３９－このはハディースが正しく、つまり、実際にはモハマド預言者の言葉です。
４０－婦人章(アン・ニサー) ５８節
４１－食卓章(アル・マイーダ) ３２節
４２－イムラーン家章 (アーリ.イムラーン) １５９節
４３－相談章(アッ・シューラー) ３８節
４４－試問される女章(アル・ムンタヒナ) ８節
４５－戦利品章(アル・アンファール) ６０節
４６－巡礼章(アル・ハッジ) ３９節
４７－雌牛章 (アル.バカラ) １９０節
４８－雌牛章 (アル.バカラ) １９４節

４９ーイマーム・ムスリム　による、ジハードと伝記の本にナレーション
５０ーバイハキーが大スンナとアラ.タハワイによるナレーション
５１ー戦利品章（アル・アンファール）６１節
５２ー夜の旅章（アル・イスラーゥ）３４節
５３ーイマーム・ムスリムのサヒ)　預言者の仲間たちの徳と言う書(による
ナレーション
５４ーイムラーン家章（アーリ.イムラーン）２６節
５５ー食卓章（アル・マイーダ）４４節
５６ー夜の旅章（アル・イスラーゥ）１５節
５７ー相談章（アッ・シューラー）１３節
５８ー雌牛章（アル.バカラ）１３６節
５９ー家畜章（アル・アンアーム）１５１１５２ー節
６０ーイマーム・ムスリム　によるナレーション
６１ーアル・アンアーム）１６１節
６２ー食卓章（アル・マイーダ）３節
６３ー蜜蜂章(アン.ナフル) １２５節
６４ー雌牛章（アル.バカラ）２５６節
６５ー洞窟章（アル・カハフ）２９節

著者の伝記

名前：アハマド　アル.ティジャニ　アハマド　アル.バダワィ
住所：ハルツーム、スーダン
職業：研究者、思想家、ジャーナリスト
スダナイル新聞、マスコミ、世論、様々なにニュースサイトなどに働いています。
著者は多くの書籍を出版しており、更に、他の書籍も出版中です。
著者は Facebook と Google Plus にページを持っており、YouTube と Twitter にチャンネルを持っています。
E.メール：
ahmedtijany@hotmail.com